

様式第1号（おもて面）

県庁申請用(家計急変)

※太枠内はすべて記入してください(両面とも)

※必ず記入

兵庫県知事 様

申請日 令和 年 月 日

令和6年度兵庫県私立高等学校等奨学給付金支給申請書(兼受給資格認定申請書)

次の6点を確認のうえ、すべての□にレ印を付けてください（いずれかにレ印が無い場合は、支給できません）。

- この申請書の記載内容は、事実に相違ありません。
 - この申請書に虚偽の記載があった場合は、兵庫県の求めに従いその全額を即時返還します。
 - 私は兵庫県以外の都道府県に高校生等奨学給付金(奨学のための給付金)の申請は行っておりません。
 - この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅費又は特別育成費（母子生活支援施設の高校生を除く））の支給対象ではありません。
 - 申請後、世帯の家計状況に変更があった場合は、直ちに県に申し出ます。
 - 生徒は基準日※現在、高等学校等に在籍しており、申請後休学や退学した場合は、直ちに県に申し出ます。
- ※基準日は、7月1日現在（7月1日以降に家計が急変した場合は、申請日の翌月1日時点(申請日が月の初日である場合は、申請日)）となります。

令和6年度兵庫県私立高等学校等奨学給付金の支給を受けたいので、必要書類を添えて申請します。

※必ず記入

申請者住所	〒 - 市・区・町	丁目・番・号 (マンション名・団地名)
	兵庫県	
ふりがな	電話番号	
申請者氏名	携帯番号	
	電子メール	
対象生徒との関係 (○で囲む)	親権者・未成年後見人・未成年後見人である里親・主たる生計維持者・生徒本人 ・その他 ()	

【対象となる高校生等について】

ふりがな	生徒の 生年月日	(昭和) 平成	年	月	日
生徒氏名					

※必ず記入

生徒の住所	<input type="checkbox"/> 申請者と同じ	
	<input type="checkbox"/> 〒 都道府県 市区町村	
生徒が在学する学校の状況	学校の名称	本校所在都道府県
	入学年月日	平成・令和 年 月 日
過去の高等学校等の在学状況 (該当の場合のみ)	学校名 立	年 月 日 ~ 年 月 日
	学校の種類・課程・学科	全日制・定時制 通信制・専攻科
		在学中に給付金を受給した回数
		なし 1回 2回 3回 4回 5回 不明
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

【申請する支給額】 ※7月以降に家計が急変し申請する場合は、申請のあった月の翌月以降（申請日が月の初日である場合は申請のあった月）の月数に応じて算定した額を支給します。

※いずれか該当する欄に○を記入

○を記入	支給額	課程	該当する区分	県記入欄
	52,100 円	通信制 専攻科	・令和6年度市町民税所得割額と県民税所得割額の合算が0円相当の世帯（保護者等全員の合算） ・対象生徒が通信制高校、高等学校等専攻科に在籍している	
	142,600 円	全日制 定時制	・令和6年度市町民税所得割額と県民税所得割額の合算が0円相当の世帯（保護者等全員の合算） ・下記以外の場合	
	152,000 円	全日制 定時制	・令和6年度市町民税所得割額と県民税所得割額の合算が0円相当の世帯（保護者等全員の合算） ・保護者等に扶養されている、 ①2人目以降の高校生等 又は ②15歳(中学生を除く)以上23歳未満の保護者等に扶養されている兄弟姉妹(高校生等を除く)がいる高校生等	
加算額(申請する場合のみ)				
○を記入	支給額	課程	該当する区分	県記入欄
	81,000 円	全課程	・生活保護(生業扶助)を受給していない世帯 ・災害等により喪失・毀損した制服の再購入費用を負担した世帯 ※生活保護(生業扶助)を受給している世帯は、保護費で措置されるため対象外です。	

【振込希望口座について】(太枠内を記入してください)

※必ず記入

振込希望口座	フリガナ		支店	預金種別	1 普通・総合	2 当座	3 その他 ()
	金融機関名(払渡店)	銀行 金庫					
	金融機関番号	支店番号	口座番号	フリガナ			
	支店番号		口座名義 (申請者名と同一)				

上記のとおり兵庫県財務会計システムに登録してください。

※申請者名義の口座を記入してください(生徒本人や申請者の配偶者等の口座には振り込めません)

※通帳のコピー(銀行名・支店名・口座番号等が分かるもの)の添付要(昨年度と同一の場合は添付を省略可)

※昨年度の振込み口座のお問い合わせはご遠慮ください(不明の場合は通帳のコピーを添付してください)

H ※必ず記入

【家計急変の発生日】

発 生 日	令和 年 月 日	家計急変分の事由	失業 ・ 倒産 その他 ()	支給額 (県記入欄)
-------	----------	----------	--------------------	---------------

【保護者等(専攻科の場合は生計維持者)の収入の状況について】該当する□にレ印を入れ、必要な添付書類を提出してください。

I ※必ず記入 ※いずれか該当する欄の□にレ点を記入

世帯状況		必要書類
必 須	<input type="checkbox"/> 保護者等の家計急変の発生事由を証明する書類	・離職票、解雇通知書、廃業等届出等
	<input type="checkbox"/> 保護者等の家計急変後の収入を証明する書類	・会社作成の給与見込証明、税理士又は公認会計士の作成した証明書、自己申告証明(給与明細コピー添付)
	<input type="checkbox"/> 保護者等の扶養親族の人数・年齢を確認するための書類	・扶養誓約書
令和6年度課税証明書	① <input type="checkbox"/> 親権者(両親)2名分 ※親権者が2名存在する場合、親権者の一方が控除対象配偶者であっても 必ず2名分の課税証明書等 が必要です。	・親権者(両親)2名の令和6年度課税証明書等
	② <input type="checkbox"/> 親権者1名分 (親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、その者を除く。) ※ア、イ、ウいずれかの□にレ印を入れてください	・親権者1名分の令和6年度課税証明書等
	イ <input type="checkbox"/> 親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1人の課税証明書を提出できない場合等 ※家庭の事情等とは、ドメスティックバイオレンス、養育放棄等の事情が存在する場合がございます	
	ウ <input type="checkbox"/> (専攻科のみ) ※満18歳となる日の前日において里親等に委託されていた場合、児童養護施設等に入所していた場合、そのほか社会的養護が必要と認められる場合は⑤または⑥のいずれかの□にレ印を付けてください	
	③ <input type="checkbox"/> 親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合 ※未成年後見人が法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く	・未成年後見人(全員分)の令和6年度課税証明書等
④ <input type="checkbox"/> 生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合	・生徒の生計をその収入により維持している者(両親等)2名分の令和6年度課税証明書等	
⑤ <input type="checkbox"/> ・生徒が未成年だが、親権者又は未成年後見人が存在しない場合、 ・入学時点で生徒が成人であったが、主たる生計維持者が存在する場合、 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者が1人だった場合、 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者又は未成年後見人が存在しなかった場合等	・主たる生計維持者1名分の令和6年度課税証明書等	
⑥ <input type="checkbox"/> 親権者、未成年後見人または主たる生計維持者のいずれも存在しない場合 等	・生徒本人の令和6年度課税証明書等	

J

【その他の添付書類】該当する場合は□にレ印を入れ、必要な添付書類を提出してください。

世帯状況	その他の添付書類
<input type="checkbox"/> 対象生徒以外に奨学給付金を申請する兄弟姉妹がいます。	・兄弟姉妹の奨学給付金申請書の写し(両面)

K

【生業扶助未受給の誓約】下記の内容を確認のうえ、□にレ印を入れてください。

<input type="checkbox"/> 私の世帯は、現在、生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による生業扶助を受けていません。
--

L

【扶養親族等の状況、及び扶養誓約について】
枠内に対象生徒及び対象生徒以外の扶養している高校生等及び15歳以上(中学生は除く)23歳未満の兄弟姉妹を記載してください。

※必ず記入

内容を確認のうえ、下記の□にレ印を付けてください。

<input type="checkbox"/> 私と下記の者は、令和6年7月1日(令和6年7月以降に家計が急変した場合は申請日)現在、健康保険法等における扶養者と被扶養者の関係と同等の関係にあることを誓約します。					
続柄	名 前	生年月日(年齢)	職業・学校名・学年等	奨学給付金申請の有・無	申請額
本人(対象生徒)		(歳)		有・無	円
		(歳)		有・無	円
		(歳)		有・無	円
		(歳)		有・無	円
		(歳)		有・無	円

※「続柄」欄は対象となる高校生等を基準として記入し、「年齢」は令和6年7月1日現在(7月以降に家計急変した場合は申請日現在)で記入してください。

<申請前に再度確認し、レ印を入れてください>

- 記入漏れはありませんか?
- 添付書類の漏れはありませんか?

- 住民票(世帯全員分)
- 在学証明書
- 通帳のコピー
- 保護者等の家計急変の発生事由証明
- 保護者等の家計急変後の収入証明
- 保護者等の令和6年度課税証明書
- 兄弟姉妹の奨学給付金支給申請書のコピー(該当する場合のみ)
- 制服の再購入に係る書類一式(該当する場合のみ)